



園長だより

令和5年1月31日
富士市立昭和幼稚園

いっしょにがんばる子

10年に1度という厳しい寒波に見舞われ、幼稚園のプールも全面結氷しました。年少・中・長の全園児がプールサイドに集まり、少しでも大きな氷を手に入れようと、夢中になって遊びました。たらいに入れたお湯で手を温めつつ、手にした氷の模様を観察したり、太陽の光を透かして見たり…。どの子も大喜びでした。

そのあとは、暖かなお部屋で、昭和幼稚園まつりや節分に向けて、製作遊びを楽しみました。

ひよこ組



おにさんになったよ!



年長青組さんの中に飛び込んで、狙いのポジションを確保。腕まくりで気合を入れます。プールに落ちないように、ひよこ組の子どもたちは寝そべる姿勢で手を伸ばし、大きな氷を手に入れようとがんばりました!

お部屋では、みんなで鬼のお面や豆袋作り。はさみを上手に使用して、三角形の角を切り取ります。のりで袋に貼ると鬼顔の豆袋が完成。「おには〜そと!」お面を着けて豆まきごっこの始まりです。

さくら組



おみせやさんの わかざり…



藻が生えて緑色のプールの水なのに、氷はきれいな透明…手にした氷を不思議そうに見つめます。冬晴れの青空の下、陽光を受けてキラキラ輝く氷から、様々なことを感じ取ったさくら組の子どもたちです。

お部屋では、昭和幼稚園祭りのお店を飾ろうと、友達と協力して輪飾り作りに取り組みます。だんだんと長くなる飾りに満足気です。糊・はさみの使い方や紙の組み合わせ方などが、とっても上手になりました。

青組



おにだぞ〜っ!



さすが青組さん、割れないように工夫しながら氷を取ります。「すごいっ!」ひよこ組さんの憧れです。

鬼のお面も立体的。毛糸の髪に紙管の角、色もカラフルですね。出来上がると、さっそく頭に被り、小さい組さんたちのお部屋を回ります。「おにだぞ〜っ!」と脅す声が楽しそう、弾んでいました!!